

第126回運営委員会概要 4月17日(水) 18:30~21:00

- ◆会場：柏崎原子力広報センター 2F研修室
- ◆出席委員：新野・石坂・川口・佐藤(正)・竹内・武本(和)・徳永・前田運営委員
(欠席：三宮、高橋(武))・・・8名
- ◆オブザーバー：規制庁／飯野所長・山崎防災専門官
エネ庁／磯部所長
新潟県／荻原主査
柏崎市／野澤主任
刈羽村／山崎主任
東京電力／長野副所長・西田技術担当・佐野課長・権貝副長
- ◆事務局：広報センター／須田業務執行理事・石黒主事

視点60号内容について(第117回定例会分)

- ・事務局案を委員で確認
- ・さらに細かな改善を行い校了

委員改選の報告及び次期役員について

- 〈事務局〉委員改選について、25名から20名の委員となり、新委員は4名。推薦団体名と委員名を記した資料を次回定例会時に提出したい。
- 〈委員〉推薦団体名について、団体名の記載だけでなく刈羽村、柏崎市などの表記がありわかりづらい。
- 〈事務局〉推薦団体名だけでなく柏崎市、刈羽村など複数の推薦を受けている団体もある。自治体による推薦もあり、またいろいろな経緯から参加されていることもあり表記を統一することは難しい。
- 〈議長〉自治体ごとの推薦の仕方の違いや経緯などは事務局で詳細に記録していただき、資料としては各委員の所属する団体や推薦母体がお互いに見えるようにしたいがどうか。
- (委員了解)
- (事務局了解)

年間スケジュールについて

- 〈事務局〉新年度5月定例会で委員の委嘱が行われ、新委員を中心にした視察、勉強会ということで、東京電力(株)柏崎刈羽原子力発電所の視察を5月または6月に行うことが、前回運営委員会で話し合われた。具体的にはいつがよいか。

また、10周年の勉強会をいつ頃開催するか。

県より、定例会を刈羽村、柏崎市など他地域で開催してほしいとの要請があるので、検討していただきたい。

また、10周年の活動記録の発行を9月頃にしてはどうかと、前回運営委員会で話し合われたが、時期はそれでよいか。なお、委員2～3名から編集を手伝っていただきたい。

〈議長〉まずは5月の定例会後、新委員を迎えて発電所の視察だが、いつ頃がよいか。

〈委員〉5月後半または6月前半がよいのではないか。

〈委員〉例年、土曜日か日曜日どちらかと、平日の2日間を予定してきたが、委員が20人に減ることもあり一日だけでいいのではないか。

〈議長〉では5月26日(日)午後1時からということではどうか。
(委員賛成)

〈議長〉5月26日の視察は、どのあたりを見せていただけるだろうか。

〈東京電力〉福島事故の総括と、それを踏まえた安全対策についてお話させていただいたあとに、現場を見ていただくということで考えていきたいがどうか。

(委員賛成)

〈議長〉定例会を刈羽村や柏崎市で行うことについてはどうか。以前は、刈羽や西山でも行っていた。

〈委員〉広報センター以外ならどこでもよいということか。

〈事務局〉広報センターではなく別の場所で定例会を行い、地域の会の活動を住民に知っていただくことが主旨。

〈委員〉刈羽村はラピカがよいと思う。

(委員賛成)

〈議長〉10周年の勉強会はいつ頃にするか。

〈委員〉11月頃が妥当ではないか。行事も多いため場所を先に確保してもらってはどうか。

〈事務局〉それでは、11月で場所は産業文化会館またはアルフォーレで確認したい。

刈羽村ラピカで行う予定の定例会についても、水曜日の空いている月を確認して日程を調整したい。

(委員了解)

〈議長〉10周年の活動記録の編集については、一般委員2～3名にお願いしたいと思うがどうか。

(委員賛成)

- 〈議長〉 1泊2日の視察を行うとしたらいつ頃がよいか。委員へ行ったアンケート結果では、女川か福島という意見が多かった。
- 〈委員〉 今から日程を決めて視察先と調整を進めなければ難しいのではないか。
- 〈議長〉 では第1希望を9月27日（金）～28日（土）、第2希望を9月29日（日）～30日（月）として、行き先の決定や先方との調整を図っていきたいと思うがどうか。
- （委員賛成）
- 〈議長〉 では、次回定例会時に予定として各委員にお話したい。

次回定例会内容について（5月8日（水））

- 〈事務局〉 地域の会の目的、活動の説明を会長からしていただきたいと思うがどうか。
- （委員賛成）
- 〈委員〉 ただ、委員委嘱や理事の挨拶、前回からの動きなど内容も盛りだくさん。15分くらいで説明していただくのが妥当ではないか。
- 〈議長〉 発足の経緯から10年間の活動、新しく委員になった方や、初めて地域の会に参加されるマスコミの方たちに説明して、少しでも理解していただくのに今まで15分で説明できたことはない。
- せめて30分くらいの時間がなければ理解していただけるスタートラインにも立てないのではないかと感じる。
- 〈委員〉 どんなにそこで丁寧に説明をしても、理解できるようになるには一定の時間が必要。実際に定例会に何度も足を運んでもらって、初めて少しずつ理解していただけるのではないか。5月のタイトなスケジュールの中で30分の時間を費やすことが果たして必要なのかと思う。
- 〈委員〉 委員として定例会に出席してきて少しずつ会の目的などがわかってくると思う。
- 初めて委員になる方にとって、「結果を求めない」「権限が無い」「意見を集約する会ではない」という説明を丁寧にされても、『ではいったい何なんだ、何のために・・・』という気持ちになる。
- 行政側から、この会の位置付けや10年間やってきてどう評価しているかなど、会の価値につながることを聞いてみたいと思う。
- 〈議長〉 ではオブザーバーや理事の挨拶の中に、地域の会に期待することなどを盛り込んでいただけるようお願いしたいと思うがどうか。

(委員賛成)

〈議長〉地域の会が10年の区切りを迎え、新しいスタートになる
ときに自分たちも身を引き締めながら、あらためて会の目的
や活動について委員同士だけでなく、オブザーバーにも同じ
意識を持っていただき、全員で確認してスタートを切ることが
大切ではないか。

また、メディアに対しても、この会のことを充分理解した
うえで、記事を書いたり、発信していただくことは重要では
ないかと感じている。

〈委員〉会の目的や活動について説明を行うことはとても大切だと
みんなが思っている。

しかし、5月の定例会では時間もタイトであるため、6月
定例会でその時間を作ってはどうか。

(委員賛成)

【決定事項】

〈5月定例会タイムスケジュール〉(案)

18:35～19:00	委員委嘱、委員自己紹介、 役員(会長・副会長)の選出
19:00～19:10	柏崎原子力広報センター 代表理事 (柏崎市長)挨拶
19:10～19:20	柏崎原子力広報センター 理事 (刈羽村長)挨拶
19:25～19:55	オブザーバー 挨拶
20:00～20:50	前回定例会以降の動き (東京電力・規制庁・エネ庁・県市村)
20:50～21:00	その他(年間スケジュールなど)

次回以降日程について

第119回定例会	5月 8日(水)	18:30～21:00
第127回運営委員会	5月15日(水)	18:30～21:00
東京電力発電所視察	5月26日(日)	13:00～17:00 (予定)